

6/27 わいわいがやがやサミットに比曾開催

「わいわいがやがやサミット」が比曾行政区集会所で開催されました。このサミットは、第5次総合振興計画（以下5次総）の「やるきつながらりプラン」として年2回、小宮、八木沢、芦原、大倉、佐須、比曾、長泥、蕨平の7行政区で会場を持ちまわり開催していて、今回で21回目の開催となります。会に先立ち、会場近くの田神社では比曾保存会による



▲サミットの様子

三匹獅子舞が奉納されました。保存会によればこの獅子舞は200年以上の伝統を持ち、民俗芸能というよりは神事に近いということです。その後の協議では、5次総最終年度にあたる平成26年度に行政区合同の芸能発表会を行うことや、このサミットを5次総の事業期間終了後も継続していくことなどが確認されました。



▲奉納された「三匹獅子舞」



こしこしの
ぽけっと

新聞は「社会を学べる教科書」

自分で言うのも全くおかしい話なのですが、村外の方から「アイデア村長」と言われることがあります。

私はそのような特性を持って生まれてきたわけでもありませんし、頭の中に「アイデア発生装置」がはめ込まれているわけでもありません。しいて言えば毎日の新聞がアイデアの源と云ってよいでしょう。

役場にいることにより多くの新聞を読めますが、日中は新聞を読む時間がなく、退庁するとき自宅に持ち帰らせてもらって読みます。夜の11時頃からガサガサと広げて読み始めるので妻の怒りがかつては始末です。

「なる程。こんなこともやっているのか。」「こういう時代が来ているのか。」

ということ、村でも使えそう。」とか「村でも考えてみなければ」と頭の中にヒントが生まれます。まさに新聞は「情報の宝庫」と云ってよいでしょう。

新聞は、読み続けているうちに知識やアイデアが得られるだけでなく、「考える力」とか「柔軟な思考」までも自然に身につくものではないでしょうか。

近頃の子どもには私たちの小さい頃にはない「すばらしい力」がたくさんありますが、一方で、「指示待ち」で「自分で考える力」が弱っている子が多いとも言われています。

平成22年7月13日

飯館村長 菅野 典雄

▲草刈り作業を行った支部会員とその家族、従業員



「あいの沢」を気持ちよく使えるように

7/10 (社)相双法人会飯館支部が清掃活動

社団法人相双法人会飯館支部（高橋英明会長）が社会貢献活動の一環として「村民の森あいの沢」のイベント広場とその周辺の草刈り作業を行いました。この活動は同会が毎年行っているもので今回が5回目になります。当日は、早朝から30人ほどの支部会員やその家族、従業員などが会場に集まり、「あいの沢を、訪れた人たちが気持ちよく使えるように」との願いを込め作業を行いました。

5/16

飯館ライオンズクラブが村内のカーブミラーを清掃

飯館ライオンズクラブ（鹿山真広会長）では会員14人が参加し村内のカーブミラーを清掃しました。清掃は会員の社会への奉仕活動の一環として行われました。公民館に集合した会員は、3班編成で、草野、飯樋、白石の各方面に分かれ2時間ほどかけて清掃を行いました。会員たちは、モップや雑巾などを使いそれぞれの地区にあるカーブミラーをひとつひとつ丁寧にみがいていきました。飯館ライオンズクラブの会長は7月より大内哲さんになっていきます。



▲カーブミラーの清掃を行う飯館ライオンズクラブの会員

誕生おめでとう

赤ちゃんのなまえ	親の氏名	行政区
井上 萌愛ちゃん	吉徳・真矢 関	沢
佐藤 虎ノ介くん	康平・綾子 伊丹	沢
小林 大翔くん	幸一・文枝 前田	八和木
岡部 心羽ちゃん	勉・良子 大久保	外内
佐藤 沙帆ちゃん	勇・みゆき 前田	田

すくすくと元気に育ってね

結婚おめでとう

氏名	行政区
大久保 英輝	大久保・外内
高橋 美波	伊達市

いつまでもお幸せに

おくやみ

氏名	年齢	行政区
藤 一 清	71	二枚橋・須菅
佐藤 勝 正	66	小宮
佐藤 壁 スツイ	91	蕨 比 比 長
須藤 安 丸	61	比 比 長
山崎 タ ツ	82	比 比 長
庄 フクイ	85	比 比 長

ご冥福をお祈り申し上げます

(6月21日から7月20日までに届け出のあったものを掲載) ※この欄に掲載を希望しない方は、届出のときに住民係へ申し出てください。



ひとのうごき
(平成22年7月1日現在)

人口	今月(前月比)	昨年同期
男	3089人 (-2人)	3099人
女	3071人 (-3人)	3095人
計	6160人 (-5人)	6197人
世帯数	1706戸 (-2戸)	1712戸

◆◆◆6月1日～31日までの人口動態◆◆◆
 転入 9人 転出 14人
 出生 4人 死亡 4人

(平成17年国勢調査に基づき増減された現住人口)

お詫びと訂正 広報いいたて7月号24ページ「飯館校生が花のボランティア」の記事中、菅野ウメさんの行政区は前田・八和木の誤りでした。お詫びして訂正いたします。